

北の玄関
であいまち

城北

城北地区の町別世帯数

春木旭町	1 5 3 5
吉井町	1 5 4 1
春ヶ丘	2 2 3

(令和7年5月1日現在)

発行・編集
城北地区市民協議会広報部会

堺市総合防災センター防災研修

城北市民協議会 防災部会 田中久夫

令和7年11月15日(土) 防災部会の防災研修として「堺市総合防災センター」を訪問しました。当日は吉井町世話人、弐拾伍人組及び吉井町・旭町青年団を含む40名の方に参加頂き、2組に別れ1)水害コースと2)救出救助コースの研修体験をしました。

1)水害コースでは①水圧ドア体験・例えば、水深50cmでドアには140kg以上、水深30cmでも60kg以上の水圧がかかるそうです。大人でも140kgの水圧では、ドアを開けられる人は少ないとのこと。②冠水路歩行体験では、水深30cm位の冠水した道路を想定し、水の流れに逆らった歩行の困難さを体験しました。災害時の冠水した道路では、水が濁り足元が見えないので、傘や棒などで溝等の段差がないか確認の必要性の説明がありました。

2)救出救助コースでは①応急担架・毛布を使っての担架の作り方。②圧迫止血・字のとおり圧迫による止血の仕方。③重量物除去体験・ジャッキや木材を使っての重量物の除去方法。④救出救助体験・数名で倒壊家屋内にいる被害者の救出救助。



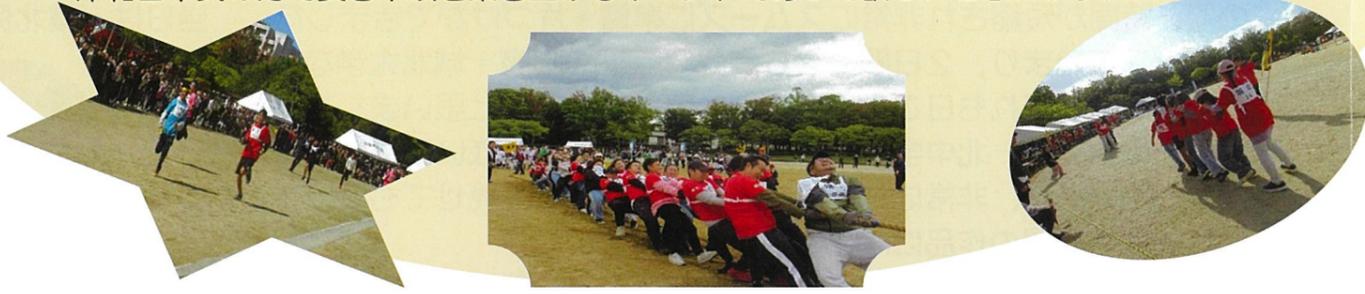
約3時間の研修体験でしたが、知らなかった事もたくさんありました。

いつ起こるか分からない災害に備え、日頃から一人一人防災に対する意識を高めて頂きたいと思います。最後になりましたが、今回の防災研修には祭礼関係者、特に各町青年団の積極的な参加を頂き感謝申し上げます。



スポーツ推進委員 竹川好治

年に一度の市民スポーツの祭典、子供達、高校生、中学生や小学生が日頃運動で鍛えた身体を発揮し、町対抗リレーや、綱引き、ゴーゴームカデに挑戦、結果は見事勝利をしたチームや残念な結果に終わったチーム、けども皆さん楽しく喜んで、1日を過ごせたと思います。その中で陰の力で活躍して下さった、スポーツ推進係の前日からの設営の準備や当日にはテントの位置、競技のライン引きや小道具の準備に競技が捗る手配や町内会の各団体の当日のテント張りや、各競技に参加されるメンバーの取り組みに力を入れ、又学校の先生方の協力で素晴らしい子供達に恵まれ良き市民スポーツの祭典となり、来年も、再来年も、ずっと続くスポーツカーニバルでありますように！岸和田市民の力で良き市政を築き上げるイベントであって欲しいと思います。



7月27日午前10時～城北公民館にて、参加50名の中、北中学校校長今市保祈氏、城北小学校校長濱野晋介氏、新城小学校教頭平野良氏の3講師をお招きし「学校生活における生徒の現状」についてのお話を聴講することが出来ました。

まとめ

北中学校内の子ども達は活発な傾向にあり、それゆえに意見がぶつかり、トラブルに発展してしまう事が有りますが、学級会等時間を解決に向けての話の場を作っています。中学生は親の煙草を持ち出し、友達に渡している事が有り注意喚起を行う。生徒間におけるSNS主にLINEの利用を通じトラブルが生じかねない。グループ内だけで収まれば、対処のしようがあるが拡散されると大きな問題になってしまうことを懸念している。悪いと思っけていても謝る言葉が素直に出ない、促されて言葉がでる、何と云ってよいか判らない子供が多い状況。夜半にパトロールしても子ども達を見ないことが多い→屋内で朝まで遊んでいる。上記の内容から義務教育の現状を知ることが出来たのは、今後の子どもたちの接し方のヒントにもなったのではないかと思われる内容でした。暑さ厳しい状況の中汗拭きながらの3講師の先生方、ありがとうございました。



城北地区防犯委員会

副委員長 内山忠雄

防災委員会は春木旭町、吉井町、春ヶ丘団地の三町（自）会でセンターを、春ヶ丘団地に置き総数27名の委員の基、地域社会の安全活動を目的としています。夜の活動が主であり暑い日、寒い日を厭わず積極的に参加し行動しております。

年間行事予定

- ① 夏休みに、北公園から出発点として、青少年不良化防止巡回
- ② 吉井町盆踊り大会の周回警備
- ③ 春木旭町祭礼の夜間警備
- ④ 吉井町祭礼の夜間警備
- ⑤ 年末防犯夜警パトロール

※必要に応じて岸和田警察防犯課とも連絡させて頂き、パトロール巡回にも同伴願っています。1月～5月、11月は各町にて周回警備活動を行っております。地域の皆様方と共に事故のない明るい街づくりを促進していく所存にて、御協力宜しくお願い申し上げます。



民生児童委員

地区委員長 楠見晴人

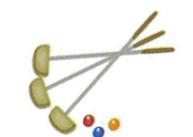


民生委員ご存じでしょうか？
玄関など分かり易い所に民生委員・児童委員の表示していますよ。
子供からお年寄りまで、お困りごとの相談相手です。
相談を受け各専門機関に繋ぐ役です。城北校区では11名の民生委員・児童委員と主任児童委員1名計12名がおります。活動を始めると町の路地裏発見、新しい人との出会、そして会話が始まります。
9月は小中学校2学期登校時挨拶運動をおこなっています。
コロナ禍前はティッシュを渡すと”ありがとう”と元気な声、黙って受け取る子様々です。”今日も元気でいってらっしゃい～”
10月は赤い羽根共同募金です。毎年サンエーフードたなか店で、10時から12時まで行っています。ご協力よろしくお願いします。
9月は残暑見舞いを中学生が、12月は年賀状を小中学生・幼稚園児が書いてくれます。何百通もの葉書を手分けして、一人暮らしの方にお配りしています。時には返信もあり、心温まる交流だと感じます。
民生委員はボランティアです。お気軽に相談して下さい。

親睦グランドゴルフ大会

老人クラブ連合会

城北校区親睦グランドゴルフ大会を12月7日（日曜日）北公園で開催しました。当日は、好天気にも恵まれて司会進行役の平松副会長の発声により、北中学校校長、教頭、城北小学校校長、教頭、幼稚園園長、保育所所長、公民館館長、各町（自）会長の来賓の皆様方の始球式から始まり、総数35名の競技者参加でした。初めての参加の方もいましたが、違和感なくグループで和気あいあいとプレーすることが出来ました。商品もなるだけ多くの参加者に行き渡る様にと、会計の方が工夫して、机の上は商品で溢れていました。「嫁さん喜ぶわ～♡」と笑顔で商品を手にする人、初めてホールインワンが入ったとホールインワン賞を手喜び、また、ラッキー賞の当たった人、それぞれの参加者が笑顔のうちに終了となりました。参加者の皆様お疲れ様でした。



城北地区公民館まつり

城北地区公民館 館長 銚田親也

令和7年度の城北地区公民館まつりは、去る10月25日（土）、26日（日）に開催されました。今年で、36回目をかぞえます。私にとっては、初めての経験なので少し戸惑いましたが、何とか終了することができました。

まず考えたのは、準備は最小限にしました。中身は、例年どおり充実したものとしなければならないが、登録クラブの方や利用者の方は、高齢者が多くパネルなどを2階に運ぶことなど困難だからです。そこで、春木旭町、吉井町の青年団に準備、片づけとも手伝ってもらいました。準備は、10月22日（水）の20時頃から市民協の幹事会の後始めました。片づけは、10月26日（日）15時30分閉会式の後行いました。やはり、早くて力強いので、時間が短縮され非常にスムーズに準備・片づけができました。当日は、城北保育所のダンスに始まり、2日間で26登録クラブや講座・城北大学などが発表を行いました。どれも日ごろの練習の成果が出たものと思えました。

26日の朝一番、北中学校の音楽部の時、観客が少ないのが気になりました。展示については、非常に充実しており貴重な作品を見せてもらいました。特に城北幼稚園の作品には、力強さを感じました。

模擬店についても例年どおりと聞いておりますので問題はなかったと思っております。トラブルなく、終了できたのは、関係者の方々、協力者の方々のおかげと思っております。

「広げよう 城北の輪」 来年度さらに充実した公民館まつりにしていきますので、皆さま方のご支援ご協力をお願いいたします。



城北公民館スクール

城北公民館スクール 代表 野中道弘

城北公民館スクールは、平成13年に文科省の事業としてスタートし、今年で22年目を迎えます。土曜日学校が休みになったにも関わらず受け皿がなく、「地域の子どもは、地域で育てる」をスローガンに立ち上がった事業です。ピーク時は、100人ぐらいの子ども達が在籍してたそうですが、少子化の影響もあり、現在では毎週土曜日に開催する土曜スクール10名、夏休み期間2週間ほど開催する夏期スクールには25名ぐらい在籍しています。私は、城北地区公民館に館長として赴任してきた時から、いろいろな面で子ども達と関わり、そのまま指導員をしています。今年度は、母の日に針金ハンガーとアクリル毛糸を使いお掃除モップを作りました。また、父の日には、家庭用オーブンで焼ける粘土を使い陶芸をしました。



お父さん、お母さんにはサプライズでしたので、当日まで内緒で保管しプレゼントしたそうです。子ども達は制作過程も、結果報告も目をキラキラ輝かせていました。これからも、今しか出来ない貴重な体験をさせてあげたいと思っています。ご支援、ご協力よろしく申し上げます。